



令和3年度 JST創発的研究支援事業採択者 (工学研究科)

2022年3月時点

★創発的研究支援事業【科学技術振興機構(JST)】

多様性と融合によって破壊的イノベーションにつながるシーズの創出を目指す「創発的研究」を推進するため、既存の枠組みにとらわれない自由で挑戦的・融合的な多様な研究を、原則7年間にわたり長期的に支援する事業。

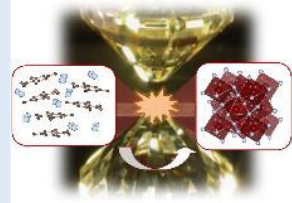
令和3年度、工学研究科からは次の7名の方が採択されました。



丹羽 健
物質科学専攻
准教授

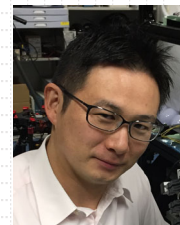
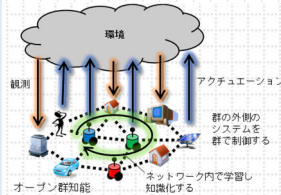
研究ユニット名：極限環境新物質創製

研究課題名：高エネルギー密度窒化炭素の創製と機能創出



東 俊一
機械システム工学専攻
教授

研究ユニット名：群知能学
採択課題：オープン群知能学の創成：「群の制御」から「群で制御」へ



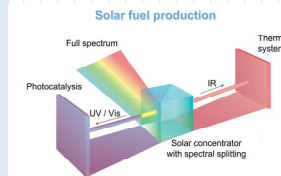
舟洞 佑記
情報・通信工学専攻
准教授

研究ユニット名：布型ロボティクス
研究課題名：着衣型能動デバイスが拓くヒト動作と触感覚の制御



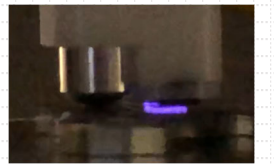
王 謙
物質プロセス工学専攻
准教授

研究ユニット名：エネルギー変換・触媒材料創成工学
研究課題名：ソーラー燃料の高効率製造に向けた波長帯域の補完的技術の融合



村島 基之
マイクロ・ナノ機械理工学専攻
助教

研究ユニット名：摩擦面リアクター
研究課題名：摩擦面リアクターその場潤滑剤生成による超低摩擦の新学理解明

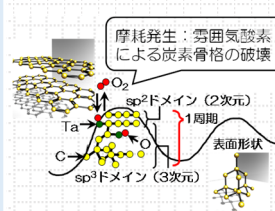


誘電体バリア放電による超低摩擦物質その場生成



野老山 貴行
マイクロ・ナノ機械理工学専攻
准教授

研究ユニット名：2.5次元炭素骨格機能性表面探索
研究課題名：2.5次元炭素骨格が生み出す超省エネルギー表面の創製と探索



村手 宏輔
電子工学専攻
助教

研究ユニット名：先端テラヘルツ光学

研究課題名：究極的光励起テラヘルツ光源による安心・安全社会の実現



高強度光源+高感度検出器開発によりテラヘルツ波にしか不可能な応用を可能とし安心安全社会を実現する